

認知症～その人らしく生きるために～

内容

「家で暮らし続けたい」Aさん。

骨折をきっかけに認知症が進行し、Aさんがこれまで大切にしてきた暮らしを続けることが難しくなっていきます。

本人・家族の思い、そして支援者の葛藤。

多職種で一つの家族を見つめ、「その人らしく生きる」を支えるために何ができるかを、講義とグループワークを通して考えます。

【全体進行・講師】

神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科

講師 松田 愛美 氏

場所

保土ヶ谷公会堂

定員

先着100名

対象者

保土ヶ谷区で活動されている
医療・介護・福祉・行政の関係者

申込

下記QRコードからお申込みください

※グループ分けをする関係で必ずお申込みいただくようお願い致します。

締切

令和8年10月18日(日) ※定員に達し次第終了

申し込み



10.28 水
18:30—20:30

【問合わせ先】保土ヶ谷区在宅医療相談室 TEL 045-465-6366

【主催】保土ヶ谷区内8地域ケアプラザ(横浜市今井地域ケアプラザ・横浜市岩崎地域ケアプラザ・上菅田地域ケアプラザ・横浜市川島地域ケアプラザ・横浜市常盤台地域ケアプラザ・横浜市仏向地域ケアプラザ・横浜市星川地域ケアプラザ・横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ)・保土ヶ谷区医師会・保土ヶ谷区歯科医師会・保土ヶ谷区薬剤師会・ほどがやケアマネット・保土ヶ谷区リハビリテーション連絡会・保土ヶ谷区訪問介護事業所連絡会・保土ヶ谷区訪問看護ステーション連絡会・保土ヶ谷区役所